

平成 30 年 6 月 15 日
日本原子力発電（株）

換気空調設備の竜巻の影響を考慮する施設について

1. 概要

竜巻の影響を考慮する施設のうち、換気空調設備の外気と繋がっている屋内の外部事象防護対象施設としてダンパを選定していない理由を示す。

2. 理由

換気空調設備の外気と繋がっている屋内の外部事象防護対象施設のうち、ダンパが設置されているのは中央制御室換気系のみである。

中央制御室換気系は、外気との境界となるダンパはなく、閉回路循環運転とした場合は隔離弁（バタフライ弁）が外気との境界になり、ダンパに竜巻による気圧差は発生しない。

通常運転の場合は、系統内面に竜巻による気圧差が発生するが、ダンパケーシング形状はダクトと同様であり、面間寸法は約 30cm とダクトに比べ明らかに寸法が短く、肉厚もダクト以上でありダクトの評価に包絡されることから、ダンパを評価対象として選定していない。

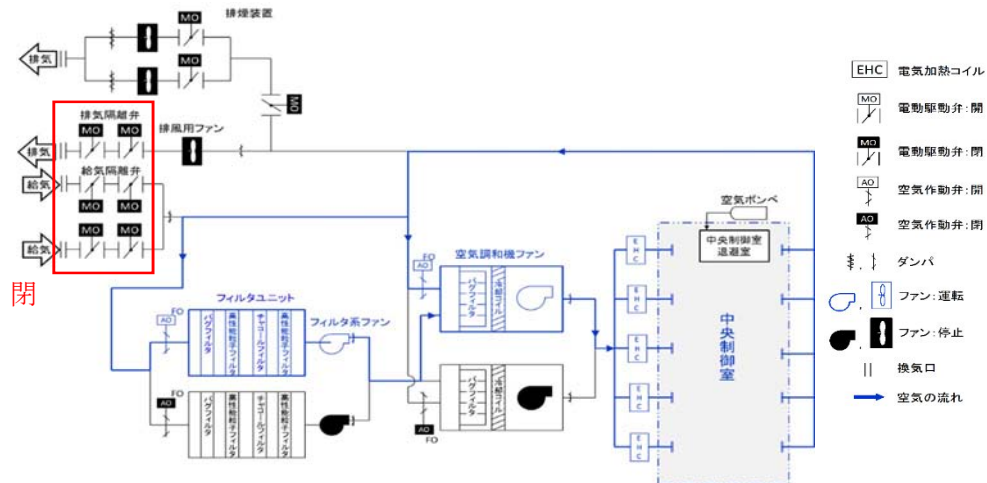


図1 閉回路循環運転の場合

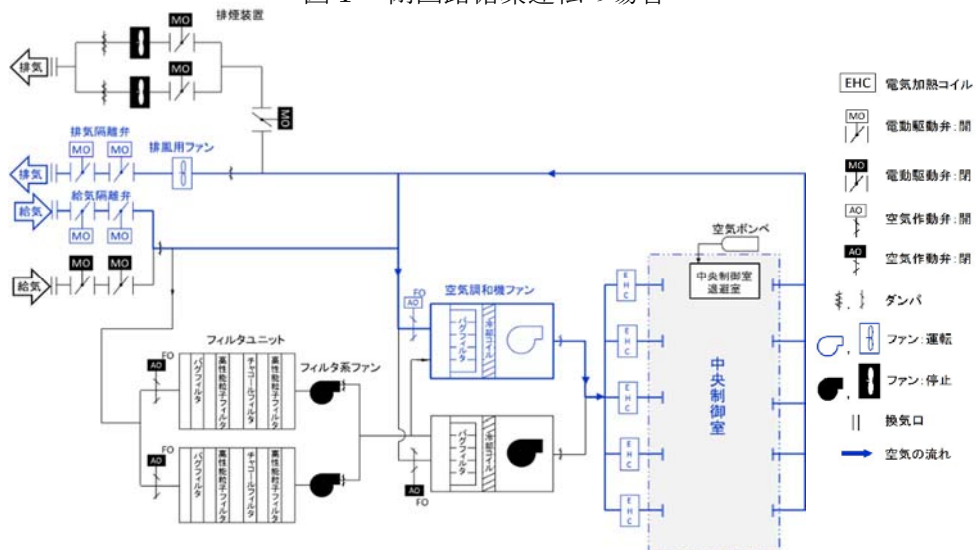


図2 通常運転の場合